

基本理念 希望のある医療



まぼろしへのかけはし



新年明けましておめでとうございます

病院長 永田 正男

昨年は、地域医療支援病院を取得し、東播磨二次医療圏の中核病院として認められました。今までの職員の努力が認められた形となって得られたものと思います。

地域医療支援病院は、地域の病院、診療所等から紹介された患者を受け入れ、また、在宅医療に逆紹介をして地域医療を支援していく病院のことです。平成 27 年度からスタートとした「高砂オープンカンファレンス」、従来から医療従事者を中心とした「Nurse Collage」など、地域の医療関係者との研修の地道な実施が実を結んだものと思います。

しかしながら、当院の若手医師が昨年減少したことから救急患者が減少し、このままでは条件を維持することが困難な状況にあります。一方で、当院は臨床研修病院として初期臨床研修医を受け入れる病院であり、昨年から 2 名の新研修医が臨床研修に励んでいます。本年 4 月から、2 名の初期研修医がさらに研修に加わる予定で、若い先生方が増え元気を少し取り戻せるのではないかと期待しています。

血液浄化センター長が昨年 6 月から不在になり血液透析患者様にはご迷惑をかけていましたが、本年 2 月には透析専門医であり腎臓内科専門医・指導医の先生が新たに赴任となり状況が改善できる見込みがつかまりました。また、産休しておりました糖尿病専門研修医 1 名が 4 月から復帰する見込みであり、当院の特色である「血液浄化センター」「気胸センター」「乳腺外科」「緩和ケア病床」に続いて「糖尿病診療」も少しは元気を取り戻せるのではないかと期待しています。

団塊の世代が 75 歳になる 2025 年を目標に「高齢者が住みなれた地域で自分らしい暮らしを続けることが出来るよう、医療・介護・住まい・疾病予防・生活支援が一体的に提供できる環境を整えること」を目指した地域包括ケアシステムを国策として策定されています。

当院も H28 年 4 月から、その担い手となる「地域包括ケア病棟」を 48 床で開設しています。6 万人以上が百歳を迎えた超高齢社会で、医療環境も変革が求められている時代です。当院も地域医療を担いする地域医療機関として、高砂市医師会との連携を深めていきたいと存じますので、本年も宜しくお願い申し上げます。

お知らせ

1. 1月のホッとひと息寄り道講座

日時： ①1月15日(月) ②1月31日(水) 10:00~10:30
場所： 正面玄関ホールの公衆電話前
テーマ： 手術を安全に受けるために
講師： 手術室看護師

2. オープンカンファレンス開催お知らせ

日時： 1月25日(木) 17:15~19:10
場所： 2階講義室
テーマ： **【血管・創傷管理】**
対象者： 医療職・介護職の方
※地域医療連携室まで申し込みをお願い致します(当日まで可)



ご紹介

核医学検査を行う SPECT 装置の更新を行いました。先進の画像処理技術により、ノイズの少ない高画質画像の提供と撮像時間の短縮が可能になりました。主な検査として骨シンチ、心筋シンチ、脳血流シンチなどを行っています。CT・MRI 同様に検査予約センターにて検査をお受けしていますので、よろしくお願い致します。
※尚 MRI 装置は入れ替えのため 1月4日から 1月29日までご利用できません。1月30日からご利用よろしくお願い致します。



*写真①

*写真①SPECT 装置

~クリスマスコンサートを開催しました~

12月22日(金) 1階玄関ホールにおいて、職員手作りコンサートを行いました。今回は高砂教会の聖歌隊も参加して頂き、透き通る歌声に皆様癒されていました。



きほうへのかけはし

に関するお問合せは、

地域医療連携室までお願いします。

連絡先 〒676-8585 兵庫県高砂市荒井町紙町33-1

TEL 079-442-3981(内線5146)

FAX 079-443-1401

ホームページ <http://www.hospital-takasago.jp/>

